

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	予算特別委員会 産業建設分科会	会議場所 第2委員会室	
		担当職員 池永	
日 時	平成31年3月18日(月曜日)	開 議	午後 3 時
		閉 議	午後 3 時 22 分
出席委員	◎小川、○奥野、田中、赤坂、藤本、竹田、菱田、(齊藤議長)		
出席理事者			
出席事務局	池永主任		
傍聴者	市民0名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

15 : 00

1 開議

(小川分科会委員長あいさつ)

2 委員間討議

<藤本委員>

疑義が残るというよりも、賛成・反対に影響すると言うほど大きいものではないが、長尾山の管理委託料が、去年は50万円で、ことしの予算は25万円に減っているという話があった。何で減らしたかという話がなかったので、そのあたりの説明がもう少し欲しかった。

<小川委員長>

市長質疑の項目でもあったが、長尾山の管理委託料が50万円から25万円に今回減額されて計上されているということで、今、藤本委員からあったが、その件についてどのように取り扱えばよいか。

<赤坂委員>

市長は、まだ何回か登ったことがあると言っただけで、委託業者とは会っていないし、話をされていないということだった。山の管理のことだけなので、こんな管理であれば半分でもいいのではないかという感じで簡単に決まったような気がする。普通であれば、もっとコミュニケーションをとって、「これだけの距離で、これだけの清掃をしてお金がかかるんです」という話になると、50万円のままだったかもしれないし、40万円になっていたかもしれないが、多分、全然実態がわかっていなかったと思う。

<藤本委員>

そういうニュアンスであった。部会ともじっくり話ができている。

<小川委員長>

先ほどの市長の答弁、説明をお聞きしていたが、ぎりぎりの材料費でやってもらっているという認識をされていたのと、一度、こういう予算を組んでからまた管理者と会うという話もあった。そのようなことを踏まえて、委員会としてどうしていく

のか。何かほかに意見があれば願います。

<赤坂委員>

実際に会われて、これだけの量をこれだけの人数でやっていくのは大変だということが、補正になるのかわからないが、もし大変だという実態がわかれば、そういうふうにしてほしいという要望という形をとればいいと思う。

<小川委員長>

今、管理業務委託料に関しては、柔軟な対応をとりたいというか、何か要望したらどうかということもあったが、そのあたりについてどうか。

<藤本委員>

それで結構である。別に50万円を25万円に減らされたために、この一般会計予算に反対するとか、そういう意味では全然ない。ただ、どういう経路で、実際に部会と話し合われて、今、赤坂委員からもあったように、必要であるのであれば、また補正を考えると、状況を把握して、委員長から聞いてもらい、しっかりそういう場を持って状況を把握してほしいということである。また、もしなぜ減らされたのか意味がわかれば、聞いておいてもらえば結構である。

<奥野副委員長>

先ほどの長尾山の件だが、あれだけあの場で市長もしっかりと皆さんの意見を聞きとどめているので、その後、調査されて本当にそうだとということであれば、また後で補正を組めばいいかということである。とりあえず、あの場で市長に質問したということだけで、今回はそのことだけでとどめておけばよいと考える。

15 : 10

3 討論～分科会採決

[討論なし]

[採決]

- ・ 第1号議案 平成31年度亀岡市一般会計予算（所管分）
可決・全員
- ・ 第6号議案 平成31年度亀岡市土地取得事業特別会計予算
可決・全員
- ・ 第8号議案 平成31年度亀岡市水道事業会計予算
可決・全員
- ・ 第9号議案 平成31年度亀岡市下水道事業会計予算
可決・全員

[指摘要望事項]

<田中委員>

一般会計の予算の中に出てきた京都・亀岡保津川公園の整備の関係だが、5年の認可期間がことしで切れると思う。説明の中では、変更認可を取らなければいけないということで、どこまでどうなるかは具体的にわからない内容で、環境保全専門家会議を開いた上でという話であったので、変更認可を早く取るということと、具体

的な計画を明らかにするようにつけ加えてほしい。

<小川委員長>

今、田中委員から、京都・亀岡保津川公園の公園整備に係る認可が、5年目を迎えるに当たり、変更認可を早く取り、具体的な契約について明示するように委員長報告の中に入れればという意見があったが、その件についてどうか。

<田中委員>

正確に言葉を選んでほしい。

<小川委員長>

正確に文言の整理をさせていただく。そのあたりについてお伺いする。京都・亀岡保津川公園の整備について意見はあるか。

<奥野副委員長>

今、田中委員の言われたとおり、5年も超えており、市民も心配していることなので、そのあたりをこの中で計画を具体的にいただくほうがいいかと思う。

<小川委員長>

今、奥野副委員長からもあったが、そのあたりについて分科会としてどう取り扱ったらいいか、意見はあるか。なければ、文言を整理して入れることとするがどうか。
(異議なし)

<小川委員長>

一任でお願いします。言葉と中身は調整させていただく。ほかに意見は特にないか。

<赤坂委員>

駅南の1千万円の使い道をはっきり知りたい。毎年、駅南は全然変わっていなかった。スタジアムは別で、環境問題にも力を入れていきたいので、ぜひそこを知りたい。

<小川委員長>

駅南の計画について意見があった。亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想策定業務委託料に関しての取り扱いをどうするか、意見はあるか。

<菱田委員>

これは予算の採決を行って、その後、このことについてこういうふうにしてほしいという要望なのか。委員会として今度、このことについて集中して勉強していきたいということなのか、どちらか。

<赤坂委員>

どちらもある。委員会として勉強していきたいし、もちろんきちんとやってもらいたいので要望でもある。

<小川委員長>

ほか意見はないか。

<竹田委員>

多分、質疑の中で赤坂委員は、1,000万円もかけているのに人が集まっていないではないか。向こうがプロポーザル方式でいろいろと言って、城下町を考えた中で一体化してということがあったが、もっとしっかりしろということだと思う。

<小川委員長>

構想計画策定に関しては、そのあたりのことも含めて、委員長報告の中に入れさせてもらっていいか。この前の質疑等を踏まえて、文言は整理させていただく。

<赤坂委員>

駅北のにぎわいとあわせた中で、駅南のにぎわいについて、正副委員長で文言は考えていただいて、この項目を一つ入れていただければそれでいいと思う。

<小川委員長>

2項目について、委員長報告の中で文言を整理し、報告させていただくので、また文言に関しては確認してほしい。ほかに意見はあるか。

<菱田委員>

先ほど自由討議でもなかったが、長尾山の件が出ていた。あれはどのように取り扱うのか。

<小川委員長>

先ほど自由討議の中で長尾山の件が出ていたが、意見としては、文言を整理させていただいて、管理委託料については、なぜ減額になったのかということもあるが、今後必要なら柔軟な対応をしていけばどうかという意見もあった。そのあたりについて、文言を入れさせていただいたらどうか。藤本委員、何かあれば。

<藤本委員>

先ほどの全体会で木曾委員から、平和の森構想が前の市長のときに出ているので、あそこを自然の森公園、自然公園に開発していくということだった。結果的には先ほど市長も都市公園として取り組んでいくとおっしゃったが、実際にあれを整備していくのなら、平和池の跡地もそうであるし、寒谷自体が民地がたくさん入り組んでいるので、そこを全部買い取らないと勝手に整備などできない。そのあたりを明確にして、市長は都市公園として取り組んでいくとおっしゃったが、民地の処理や国有地の処理をどのようにして進めていくのかということ、もう少し具体的にわかりやすく説明していただきたい。都市公園として取り組むだけではわからないので、具体的にできるのかどうか。

<竹田委員>

市長質疑の中でも平和の森構想が出てきたし、そのあたりはどうなっているのか明確にせよという文言で流しておいたほうがいい。今後、この産業建設常任委員会でどうしようというところにつながっていくと思う。そこは簡単に、予算の項目と平和の森構想の将来性というところでやればどうか。

<小川委員長>

今、審査している中で、この委託料について、先ほど市長質疑でもあったが、25万円というのがどうか。委託料に含めて、委員長報告の中でさせてもらえばいいか。

<田中委員>

委託料は、うちの管轄としたら予算がついているのは長尾山の25万円だけである。平和池は全く予算に関係ないので、もし必要なら別途、月例常任委員会か何かのときに、向こうから報告してもらってもいい。

<小川委員長>

今後、全体的な構想に関して、また委員会で報告を求めるのか。この程度にしておくというのもあるが、どうか。長尾山の管理委託料についての報告は入れないし、保津川公園と駅南の1,000万円の件に関して、また文言を整理させていただいたらと思う。

<田中委員>

入れるのなら、委託料は再考されたい。

<小川委員長>

市長は、柔軟な対応をするということも言われていた。

<竹田委員>

今、入れなくてもいいような雰囲気になっているが、額的にも小さいし、方向性は今後の委員会の中で聞くことができるので、この委員の頭の中に置いておいたらいい

いのかという思いもある。

<小川委員長>

長尾山の件に関しては、また委員会の中で、月例常任委員会で取り上げていきたいと思うので、よろしく願います。委員長報告2項目に関しては文言整理を正副委員長に一任いただきたいと思います。それでは、産業建設分科会委員長報告については、正副委員長に一任願う。

～散会 15:22